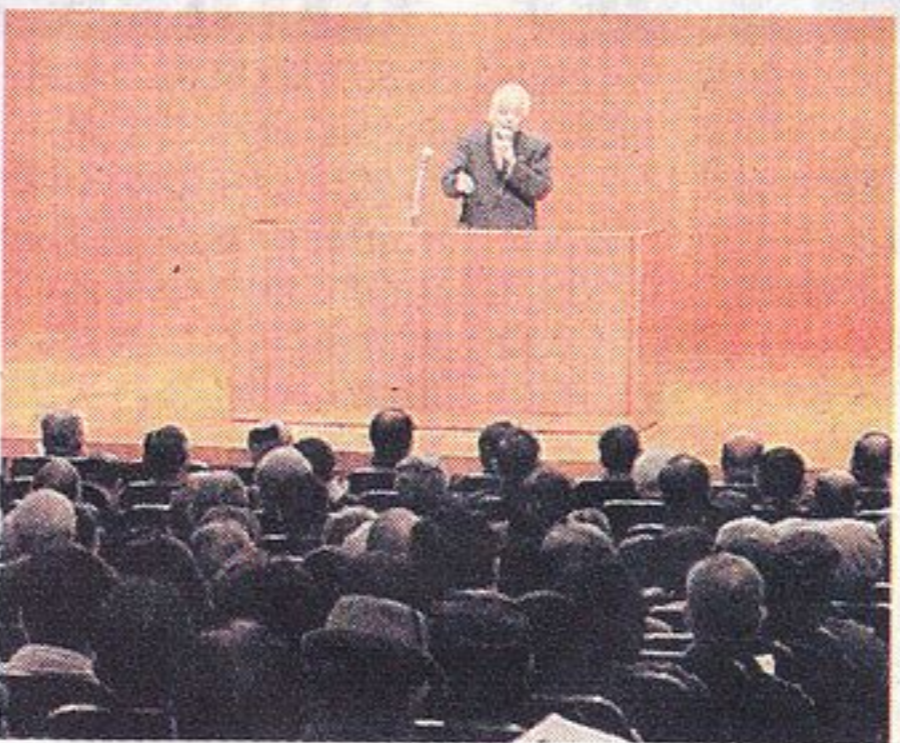


2015年(平成27年)1月19日 月曜日

石木ダム建設より
優先事業あるはず

佐世保で反対派集会

県と佐世保市が東彼川棚町に計画する石木ダム建設事業に関し「今こそ考えよ



講演する馬奈木団長

＝アルカスSASEBO

う 石木ダムと強制収用」と題する集会が18日、佐世保市三浦町のアルカスSASEBOであり、反対派が「ダムより必要な金の使い道があるのではないか」と訴えた。

反対地権者や市民の5団体でつくる実行委が主催。

500人以上が集まった。

米国のダムを題材にしたドキュメンタリー映画を上映し、反対派弁護団の馬奈木昭雄団長が講演。「ダムは子育てや中小企業支援より優先順位が低い。その議論を県はすべきだ。県民の暮らしを守るのが知事の義務だ」と述べた。

地権者の石丸勇さん(65)は「ダムは未来に手渡すべき古里を水の底に沈めてしまおう」と思いを述べ、「計画を見直し、強制収用を止めよう」とする集会宣言を承認。中心商店街をパレードした。

(板倉聖教)